『専任の監理技術者の指導のもとにおける2年以上の実務経験証明書』の作成方法　［建築］

【記入要領】

① 実務経験欄は、実務経験証明書【C 票】の作成方法に準じて記入してください。ただし、本様式では受検申請者本人による証明は認めません。

② 本様式に記載できる実務経験は、以下の条件全てを満たしているものに限ります。

- 受検申請者の所属する企業が元請として受注した工事の経験であること。元請が別にいる下請工事は対象にできません。
- 受検申請者が主任技術者要件を満たした後の経験であること。　（２級建築施工管理技士合格 または 高等学校等の指定学科卒業後、実務経験５年）
- 以下（１）（２）を同時に満たす工事において、受検申請者と同じ企業に所属している専任の監理技術者から指導を受けた経験であること。

（１）　『監理技術者』の配置が必要となる下請契約の総額の下限

	建築一式	建築一式以外
H28. 5. 31 以前	4,500 万円	3,000 万円
H28.6.1～R4. 12. 31	6,000 万円	4,000 万円
R5.1.1～R7.1.31	7,000 万円	4,500 万円
R7.2.1 以降	8,000 万円	5,000 万円

（２）　『専任』の技術者配置が必要となる請負代金の下限

	建築一式	建築一式以外
H28. 5. 31 以前	5,000 万円	2,500 万円
H28.6.1～R4. 12. 31	7,000 万円	3,500 万円
R5.1.1～R7.1.31	8,000 万円	4,000 万円
R7.2.1 以降	9,000 万円	4,500 万円

③ 記載内容に不足事項があると受検資格が認定できず、受検することができなくなります。
申請後の加筆・訂正・再提出は一切認めませんので、提出前にすべての欄が埋まっているか今一度確認するようにしてください。

【記入例】

あてはまるものいずれかに〇印を付してください

元請として受注した工事を記入（下請工事は不可）

上記②（2）以上の請負金額の工事である必要があります

専任の監理技術者の指導のもとにおける実務経験年数

受検申請者と同じ企業に所属する専任の監理技術者

専任の監理技術者の指導のもとにおける2年以上の実務経験証明書［建築］

下記の受検申請者の実務経験内容は、下記のとおりであることを証明します。

国土交通大臣指定試験機関
一般財団法人 建設業振興基金 理事長 殿

（証明者）事業者名：株式会社基金建設
所在地：東京都港区虎ノ門4－2－12
役職名：代表取締役
氏名：基金 太郎

（証明日）令和 ★ 年 ● 月 ◆ 日

受検申請者	氏名	試験 一郎	生年月日	平成 □ 年 △ 月 × 日	本籍	東京	証明者との関係	社長と社員
主任技術者の資格要件	2級建築施工管理技士合格	〇	合格年月日	令和 ■ 年 ▲ 月 × 日	検定合格番号	B123456789		
	実務経験(5年)	〇	実務経験要件達成年月	年 月				

実務経験証明書【C 票】に記載された実務経験のうち専任の監理技術者の指導のもとにおける2年以上の実務経験の内容

勤務先		実務経験の内容			発注者名	請負金額（千円）	専任の監理技術者		工事工期	実務経験年数
勤務先名	所属部署	工事名	工事種別	工事内容			氏名	資格者証交付番号		
㈱基金建設	工事部 工事第一課	△△ビル新築工事	建築一式	建築一式工事	△△地所㈱	250,000	監理 花子	01234567890	R◇.9 ～ R.☆.9	2年1ヶ月
									～	
									～	
									～	
									～	
									～	
									～	
↓予定の実務経験記入欄（3月末までの経験では必要実務経験が不足する場合のみ、第二次検定試験前日までに予定されている経験を追記可能）										
									～	
専任の監理技術者のもとでの実務経験：合計										2年1ヶ月

専任の監理技術者の指導のもとにおける2年以上の実務経験証明書［建築］

下記の受検申請者の実務経験内容は、下記のとおりであることを証明します。

国土交通大臣指定試験機関
一般財団法人 建設業振興基金 理事長 殿

（証明者） 事業者名

所在地

役職名

氏名

（証明日）令和　　年　　月　　日

受検申請者	氏名		生年月日	年　月　日	本籍		証明者との関係	

主任技術者の資格要件	2級建築施工管理技士合格	○	合格年月日	年　月　日	検定合格番号	
	実務経験（5年）	○	実務経験要件達成年月	年　月		

実務経験証明書【C 票】に記載された実務経験のうち専任の監理技術者の指導のもとにおける2年以上の実務経験の内容

勤務先		実務経験の内容			発注者名	請負金額（千円）	専任の監理技術者		工事工期	実務経験年数
勤務先名	所属部署	工事名	工事種別	工事内容			氏名	資格者証交付番号		
									～	
									～	
									～	
									～	
									～	
									～	
									～	
↓予定の実務経験記入欄（3月末までの経験では必要実務経験が不足する場合のみ、第二次検定試験前日までに予定されている経験を追記可能）										
									～	
専任の監理技術者のもとでの実務経験：合計										

【注意事項】　この証明事項に事実と相違があると、合格及び受検実績が取り消される場合があります。
事実と異なる実務経験証明を行い、不正合格者を技術者としている場合、建設業法に基づく処分・告発の対象となり得ます。

（基金 20241227 様式）

専任の監理技術者の指導のもとにおける2年以上の実務経験証明書［建築］（記入例）

下記の受検申請者の実務経験内容は、下記のとおりであることを証明します。

国土交通大臣指定試験機関
一般財団法人 建設業振興基金 理事長 殿

（証明者）

事業者名	株式会社基金建設
所在地	東京都港区虎ノ門4－2－12
役職名	代表取締役
氏名	基金　太郎

（証明日）令和 ★ 年 ● 月 ◆ 日

受検申請者	氏名	試験　一郎	生年月日	平成 □ 年 △ 月 × 日	本籍	東京	証明者との関係	社長と社員

主任技術者の資格要件	2級建築施工管理技士合格	○	合格年月日	令和 ■ 年 ▲ 月 × 日	検定合格番号	B123456789
	実務経験（5年）	◌	実務経験要件達成年月	年　月		

実務経験証明書【C 票】に記載された実務経験のうち専任の監理技術者の指導のもとにおける2年以上の実務経験の内容

勤務先		実務経験の内容			発注者名	請負金額（千円）	専任の監理技術者		工事工期	実務経験年数
勤務先名	所属部署	工事名	工事種別	工事内容			氏名	資格者証交付番号		
㈱基金建設	工事部 工事第一課	△△ビル新築工事	建築一式	建築一式工事	△△地所㈱	250,000	監理　花子	01234567890	R◇.9 ～ R.☆.9	２年１ヶ月
									～	
									～	
									～	
									～	
									～	
									～	
↓予定の実務経験記入欄（3月末までの経験では必要実務経験が不足する場合のみ、第二次検定試験前日までに予定されている経験を追記可能）										
									～	
専任の監理技術者のもとでの実務経験：合計										２年１ヶ月

【注意事項】　この証明事項に事実と相違があると、合格及び受検実績が取り消される場合があります。
事実と異なる実務経験証明を行い、不正合格者を技術者としている場合、建設業法に基づく処分・告発の対象となり得ます。

（基金 20241227 様式）